

## 1. はじめに

「産学官連携人材育成セミナー 先端科学技術を支える技術職員への期待」を受講したので報告します。

## 2. 主催

北陸先端科学技術大学院大学（文部科学省産学官連携戦略展開授業）

## 3. 日時および場所

開催日：平成 22 年 1 月 28 日（木）

場 所：キャンパス・イノベーションセンター東京 1 階 国際会議室

## 4. 講義内容

13:30 開会挨拶 北陸先端科学技術大学院大学副学長 川上 雄資

13:00-14:35 基調講演 「先端技術を支える技術職員への期待  
-技術支援の体制と人材育成- 名古屋大学大学院工学研究科教授 中村 新男

14:35-14:40 休憩

14:40-16:50 パネルディスカッション

## 「先端科学技術を支える技術職員と人材育成」

コーディネーター 日刊工業新聞編集委員 山本佳世子

パネリスト

- |                   |                |       |
|-------------------|----------------|-------|
| ・香川高等専門学校 詫間キャンパス | 技術教育支援室技術長     | 大畑 正樹 |
| ・名古屋工業大学技術グループ    | 共同利用チームチームリーダー | 坂井 孝弘 |
| ・高エネルギー加速器研究機構    | 加速器研究施設技術調整役   | 徳本 修一 |
| ・長岡技術科学大学技術班技術長   |                | 穂刈 治英 |
| ・広島大学技術センター技術統括   |                | 向井 一夫 |

16:30 閉会挨拶 北陸先端科学技術大学院大学  
先端科学技術研究調査センター長 山本 和義

## 5. 所感

・ 開会挨拶で、北陸先端科学技術大学院大学副学長 川上 雄資先生が「日本では、アメリカに比べ先端科学技術に対する技術職員の認知度が低い、アメリカでは重要な研究は教員と技術職員が共に協力し合って研究を進めている。」との報告を受け当大学の技術職員に対するに期待度の高さがうかがえた。

・ 名古屋大学大学院工学研究科教授 中村 新男先生が名古屋大学での組織化について講義され、169名の技術職員の意識改革から始まり組織は「はこ」ではなく「運用」が肝要であるとの意見をされ、高専に比べ大学での組織化の大変さが認識された。

・ パネルディスカッションでは高専、総合大学など職場の異なる技術職員が各 10 分程度のプレゼンテーションを行い、コーディネーターの進行でパネリストを中心にディスカッションが行われ、最後に参加者を交えて意見交換（質疑応答）がされた。

・ 高専関係では、香川高専（高松高専と詫間高専が合併）詫間キャンパスの大畑 正樹さんの講演では「ドリームランド」と名付けられた、物作りクラブを立ちあげ公開講座・出前授業・地域イベントに積極的に参加していると報告を受け、沼津高専もう少し外に出て、技術室のアピールをしたほうがよいと思われる。

・ また、技術職員の研修会が毎年各地域で開催されているので「産学官連携人材育成」のためにもぜひ機会があったら参加していただきたい。この研修会でも講義をされた先生方からも同様の意見が多数のべられた。